

(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 058	提案機関名 JA かながわ西湘・湘南ゴールド技術研究会
要望問題名 湘南ゴールド 表層全シンニング法の試験について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 湘南ゴールドは表層生り果実において、ス上がりや粗皮の発生が多く秀品率が劣る。従来の20mmシンニングだと表層生りが多く残るため、秀品率が下がる。また、湘南ゴールドは有棘があり、作業中に負傷をする恐れがある。 ・表層全シンニング法 ・表層全シンニング法 + 内生り20mm シンニング法 ・従来(20mm)シンニング法 3区の比較で生産者への普及の可能性を試験願いたい。	
解決希望年限	1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 4～5年以内 5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> 農業技術センター 畜産技術所 水産技術センター 自然環境保全センター
備考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	足柄地区事務所
対応区分	実施 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 継続検討 実施済 調査指導対応 現地対応 実施不可		
試験研究課題名 (、 、 の場合)	湘南ゴールドの栽培技術の確立		
対応の内容等	ご指摘頂いた要望課題については、上記課題の中で、ご要望のあった 表層摘果+内生り横径20mm 以下摘果区及び 横径 30mm 以上+横径 20mm 以下摘果区の2区を設置し、試験調査を実施しているところです。 今後、結果が得られれば、順次情報提供させて頂きたいと考えております。		
解決予定年限	1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 4～5年以内 5～10年以内		
備考			